

東日本大震災の被災地支援活動に誰でも参加できる
「東北の今を感じる。あなただからできるボランティアツアー」を発表

株式会社エイチ・アイ・エス(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:平林 朗 以下H.I.S.)では、一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク(代表理事:藤田和芳、以下SBN)と共同で、週末を利用して東日本大震災の被災地復興を支援する「東北地方の“今”を実感できるボランティアツアー」の募集を開始いたします。

H.I.S.は、SBNが設立した東日本大震災で大きな被害を受けた地域の復興のための多様な「学び」と「仕事」を生み出す『きぼうの学校プラットフォーム』事業の協力メンバーとして参画しております。そのプロジェクトの一つとして「東北の今を感じる。あなただからできるボランティアツアー」を企画いたしました。

仕事で忙しい人やボランティア未経験者も参加しやすい被災地支援プロジェクト

当ツアーは、H.I.S.が主催し3月から東北各地で被災地の支援活動を行っているRQ市民災害救援センター(以下、RQ)と連携し、初めての方でも取り組める様ツアー初日にボランティア講習を設定し、現地でその時必要とされている支援活動を行っていただきます。『被災地支援のためのボランティア活動を行いたいが一人で何ができるのかわからない』、『事情もわからないまま赴いて逆に迷惑をかけることになるのでは』と躊躇されている方など、思いはあってもなかなか具体的に行動を起こせなかったという話もお聞きます。ボランティア未経験者も週末を利用して参加していただけるような内容になっております。

参加しやすい被災者支援プロジェクトの取り組みが、被災地の復旧から復興へ向かう流れを進めるための一助になればと考えております。

「東北の今を感じる。あなただからできるボランティアツアー」

【ツアーポイント】

- ・週末を利用した日程で、月曜日の早朝新宿着(予定)としております。
- ・料金には往復の交通費(貸切バス使用)、宿泊施設利用料、ボランティア講習費が含まれます。
※食費は含まれておりません。各自で現地の料飲店・店舗等をご利用いただけます。
- ・現地で活動中のRQ市民災害救援センターとの連携により、現地でその時必要とされている支援活動を行っていただけます。
- ・初めての方でも参加しやすい様に、活動前にボランティア講習を実施いたします。

【開催要項】

- 旅行期間: 2011年8月6日(土)~8月8日(月)の1泊3日(車中1泊)
- 出発地: 東京・新宿(午前7時出発予定) ■募集人員: 40名(最小催行人員30名) ■交通機関: 貸切バス
- 食事: 朝食0回・昼食0回・夕食0回 ■宿泊先: RQ市民災害救援センター(公民館・体育館)
- 添乗員: 全行程同行
- 募集期間: 2011年7月1日(金)~7月31日(日)定員になり次第締切
- 旅行代金: お一人様9,600円(税込)

【ツアー日程】(予定)

- 1日目: 新宿(7時発)→高速道路→RQ市民災害救援センター(15時着)→ボランティア活動見学→夕食(往路途中の道の駅で買い出し)→ボランティア講習(19時30分~20時30分)→RQ市民災害救援センター宿泊(現地スタッフや他のボランティア参加者と交流)
- 2日目: RQ市民災害救援センター(7時着)→ボランティア活動(9時~15時)→RQ市民災害救援センター(16時発)→日帰り温泉施設で休憩(19時~21時)→車中泊
- 3日目: 新宿(6時着予定)→解散

※支援活動地域は宮城県(登米市・南三陸町・気仙沼市・石巻市)を予定しており場所・内容はRQ市民災害救援センターにより決定されます。

※ツアー中の食事費用(朝・昼・夕)と復路休憩で利用する日帰り温泉施設の利用料金は参加者の負担となります。

本件に関するお客様からのお問い合わせ先

株式会社 エイチ・アイ・エス 国内旅行予約センター TEL:050-5833-2811 / <http://www.his-j.com/kokunai/kanto>
国内営業所案内: http://www.his-j.com/kokunai/kanto/branch/kokunai_branch2.htm

本件に関する報道関係・旅行会社からのお問い合わせ先

株式会社 エイチ・アイ・エス 東日本地区 広報担当: 高司 奈奈(タカジ ナナ)

TEL:03-5908-2477 FAX:03-5908-2187 営業時間 平日)10:00~18:30、土日祝) 休み

E-MAIL: t-eigy01@his-world.co.jp (本メールアドレスは報道関係の方からのお問合せ専用とさせていただきます)

※その他、広報関連のお問い合わせは、経営企画室:三浦 TEL:03-5908-2070 FAX:03-5908-2423 までお願いいたします。

■一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク(SBN)

ソーシャルビジネスは、経済活動において生産性や効率性を過度に追求することを止め、弱い立場に置かれた人びとの支援や地域の活性化、環境保全など社会的な課題を行政や無償の奉仕活動のみに依存せず、正当な対価を得て解決する活動です。また、地域社会が本来持っていた人と人との絆や自然と共生する智慧などを再評価し、社会を再構築する試みでもあります。一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワークは、ソーシャルビジネスによる新しい社会づくりのため、社会的企業の立場で同じ志を持つ団体や個人が知恵を結集し、つながり、力を合わせていく日本初で日本発の経済団体です。

■きぼうの学校プラットフォーム

『きぼうの学校プラットフォーム』は、震災で大きな被害を受けた地域を復興するための「学び」と「仕事」をソーシャルビジネスの手法で創り出す活動を行っており、これまでに「ソーシャルビジネスによる地域再生のための東北復興ファンド」設立に向けた調査や、被災地の事業者に大学生をインターンシップとして派遣する「共に挑む・明日をつくるトライアル in 東北」などの被災地支援プロジェクトを実施しており、今回の取組が被災地の復旧から復興へ向かう流れを進めるための一助になればと考えています。H.I.S.はプロジェクト協力メンバーとして『きぼうの学校プラットフォーム』に参画しています。

■RQ 市民災害救援センター

エコツーリズムの第一線で活躍する実践者、研究者らが集まったネットワーク「NPO 法人日本エコツーリズムセンター」(本部:東京都荒川区、代表理事:広瀬敏通(SBN評議員))が中心となり、団体の活動に賛同した市民有志とともに、東日本大震災の被災者救援を目的に今年3月13日に発足した団体です。野外教育や自然体験活動で培ったスキルを活かし、公的支援の手が届きやすい大きな避難所ではなく数軒で自主避難している小規模の避難所を中心に、被災者と対話しながら刻々と変わるニーズに応じた支援活動を行っています。また、全国の自然学校のネットワークでは、心のケアにも配慮した被災者受け入れ体制を行政とも協力して整え、長期的に復興支援を行っています。

「きぼうの学校プラットフォーム」に関するお問合せ先

一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク

〒107-0062 東京都港区南青山 1-20-15 ROCK1st 2F TEL:03-6820-6300 FAX:03-5775-7671

E-mail: info@socialbusiness-net.com 担当: 中野、服部